

ガバナー補佐 高砂青松 R C 訪問・臨時総会

好崎 泰州ガバナー補佐 挨拶

平成 30 年 7 月 11 日 (水)

さて本日は小生のガバナー補佐としての第 1 回目の訪問をさせていただきます。

今年度の R I 会長バリー・ラシン氏です。

元々は、アフリカのウガンダ出身のサム・F・オオリ氏が選出されておりましたが、昨年 7 月 13 日に手術の合併症で逝去されまして、急遽 8 月に会長エレクト・会長ノミニー選考会が開かれ、バリー・ラシン氏が RI 会長エレクトに推薦されました。

実は、オリリー氏のホームクラブのガバ R C に矢野ガバナーと一緒にメーキャップに行こうかなど冗談話をしておりまして、費用等を調べましたら、大手旅行社では、なんとサファリツアーパックしかなく約 150 万円も掛かります。それは高いと個人手配ではと色々調べましたら、ホテル代込み 90 万円ぐらいで行けそうなのでその気になっていましたが、オリリー氏が亡くなりましたのでこの話は立ち消えとなりました。

さて、今年度の R I 会長バリー・ラシン氏は、カリブ海のバハマ出身の方で、フロリダ大学で、保健・病院運営の M B A を取得され、37 年間アメリカの医療機関の院長を務められました。1980 年に入会され R I 理事、ロータリー財団管理委員会副委員長などを歴任されておられます。

テーマは BE THE INSPIRATION (インスピレーションになろう) です。なかなか分かりづらいテーマでして、私が 30 年前に入会した時の R I テーマは「エンジョイロータリー (ロータリーを楽しもう)」と素直にわかりやすいテーマでして、その後の代表的なテーマは「ロータリーの夢を追い続けよう」や「夢をかたちに」などはまだ理解できますが、「超私の奉仕」の一言など段々哲学的になり、田中作治 R I 会長の時のテーマが「奉仕を通じて平和を」になり、この先 R I 会長のテーマを考えるのは大変だとなり、テーマは無くなるとの事だったはずが・・・未だに続いて抽象的な文言になっていき、とうとう今年度は「BE THE INSPIRATION」(インスピレーションになろう) となっております。

この解釈や地区ターゲットなどは矢野ガバナーが公式訪問時に詳しく説明するとの事ですので、前座としてこれだけは各クラブに 3 つの御願いをしておくようにとの要請がありましたのでお話しいたします。

まずは、会員への My Rotary への登録の要請です。

この My Rotary はロータリアンが世界とつながる第一歩です。ロータリーに関する情報や勉強はここから始まります。この My Rotary への各クラブの登録率は、月信の 8 月号から 3 ヶ月ごとに掲載されますので、登録会員 50% 以上を目指して幹事さんは御指導してください。登録はスマホでも簡単にできます。会長には PETS の時にお渡した資料の中にも登録の方法が載っておりますので参考にしてください。

次には、ロータリーデーの開催と、11 月 3・4 日に行われます HYOGO フェスタ「兵庫五国+ワールドフェスタ」への協力要請です。

バリー・ラシン R I 会長が特に強調されているのが、ロータリーの公共イメージと認知度の向上です。その為各クラブにロータリーデーの開催を呼びかけられておりますので



東播第 2 グループ
好崎 泰州ガバナー補佐

ぜひ検討をしてくださいとの事です。高砂2クラブ合同にて色々活動されておられますので、その中の一つをロータリーディーとして会員や一般の方の参加を得て開催してください。

11月3・4日に行われますHYOGOフェスタ「兵庫五国+ワールドフェスタ」は、神戸メリケンパークにて県より県政150周年特認事業として500万円の補助金も得て開催されます。この2日間には特設ステージにて高校の吹奏楽部の演奏やスーパーキッズによる演奏。ダンス等のステージパフォーマンスも予定されております。

また、特設ブースにてインターアクト・学友・エンドポリオの活動やロータリーの社会奉仕・国際奉仕活動のパネル展なども開催されます。

そして、兵庫5国の物産の販売や各国料理の飲食ブースも設置され2日間で約3万人の来場を予定されております。

3つ目は、青少年プログラムの推進です。

新たなインターアクト・ローターアクトを設立することが出来ないか検討することです。30年前に「神木パストガバナー」のレガシーとして「加古川平成RC」を設立されました。「矢野ガバナー」のレガシーとしてこの東播第2グループでインターアクトかローターアクトクラブを設立出来ればいいなと思っております。これは、5クラブの会長・幹事・青少年委員長が話し合って何とか実現できるように御協力お願い申し上げます。

以上、矢野ガバナーよりの協力要請です。

最後となりますが、本年度は「矢野バガナー」東播第2グループからが出ております関係上、地区大会を来年の3月23・24日に加古川市民会館・加古川プラザホテルで行います。出来れば全員登録をしていただきますよう御願いを申し上げます。

また、3月2日に行われますIMに関しましても同様をお願いいたします。

本日は、少し長くなりましたが私の時間はこれまでといたします。

幹事報告

Secretary

幹事報告 第2回（通算1776回）

1. 地区より
米山月間（10月）の卓話についてアンケートが届いています。
2. ロータリー米山記念奨学会より
2018年度上記普通寄付金のお願いが届いております。
3. 高砂市国際交流協会より
『国際交流通信』7月号が届いております。
4. 東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会より
支援金の依頼が届いております。
5. ステップハウスより
広報誌が届いております。
6. 兵庫県ボーイスカウト振興会より
維持員募集ご依頼が届いております。
7. 加古川平成RCより
例会変更のお知らせが届いております。
8. 幹事より
本日配布の事業計画書
次週及び次々週も 各委員会の事業計画発表で使用しますので、忘れずにご持参下さい。
来週も引き続き多数のご出席お願いします。



委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

親睦委員会 菊地 敬子 会員

8月26日（日）納涼例会ご参加をお願いします。

※お肉、ダメな方は他で対応できますので、おっしゃって下さい。



例会記録 2018.7.11 (水) 通算 1893 回

ソング 「我等の生業」「四つのテスト」
 出席報告 6月20日 会員数44名 欠席者 2名 出席率 95.00% (修正による)
 (この内出席免除者 11名)
 7月11日 会員数43名 欠席者 10名 実出席者数 33名
 (この内出席免除者 10名) 出席率 82.50%

本日のゲスト 国際ロータリー第2680地区 東播第2グループ
 ガバナー補佐 好崎 泰州様 随行者 網本徹也様
 高砂ロータリークラブ
 会長 坂井 智代様 幹事 後藤 宗久様



ニコニコ報告 Donation

大橋 卓司

本日は、2680地区東播第2グループ好崎ガバナー補佐、随行者の網本様、高砂ロータリークラブ 坂井会長、後藤幹事、ようこそお出で下さいました。今年一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

東播第2グループ ガバナー補佐

好崎 泰州 様

今年度何かとお世話になります。宜しくお願い申し上げます。

高砂ロータリークラブ 会長

坂井 智代 様

本日はお世話になります。今年度、高砂ロータリークラブ会長となりました坂井智代です。青松ロータリークラブの皆様方と一年間仲良く交流させて頂き下さい。よろしくお願ひします。

高砂ロータリークラブ 幹事

後藤 宗久 様

本日はお世話になります。

青柳 淳

ガバナー補佐好崎様、随行者網本様。高砂ロータリークラブ 坂井会長、後藤幹事、ようこそお越し下さいました。一年間、宜しくお願いします。

庄司 武

好崎ガバナー補佐、網本随行者様、ようこそおいで下さいました。一年間ご苦勞様です。よろしくご指導お願ひいたします。

吉川 弘・小西 文孝・京谷 慎平 中谷 利幸

大橋会長、青柳幹事、今年一年間大変ご苦勞様です。頑張ってください！初例会欠席、誠に申し訳ありませんでした。

増田 耕太郎・都倉 達殊・志方 正昭 西中 亮二・柿木 國夫・田中 伸明 田中 浩行・内海 薫・櫻井 孝雄 村上 則宏・矢野 聡・嶋谷 拓 濱田 喜重・佐野 栄作

東播第2グループ好崎泰州ガバナー補佐、随行者網本様をお迎えして。今年度大変お世話になります。どうぞよろしくお願ひ致します。高砂RC 坂井会長、後藤幹事ようこそ！

菊地 敬子

8月26日(日)加古川市別府町にある、きりしまさんと、18時～納涼例会開催します。ご多忙とは存じますが、是非ご参加宜しくお願いします。

吉川 弘

創業記念お祝いありがとうございました。

西中 亮二・坂口 嘉久

誕生日お祝いありがとうございました。

藤本 明久・井野 隆弘

早退します。

◆ プログラム予定 ◆

7月 18日(水)	各委員会事業説明(前半)	洋食弁当
7月 25日(水)	各委員会事業説明(後半)	天おろしそばといなりずし
8月 1日(水)	卓話【増強・職業分類委員会】	ビーフカレー(100万ドルメニュー)
8月 8日(水)	早朝例会【職業奉仕委員会】	

今日からの「会長の時間」は、先週、就任挨拶で申し上げた通り、「職業奉仕」の事例を出来るだけ具体的にご紹介していきたいと思えます。

その為の材料をどうしようか、どう集めようかと思ひ、過去数年間の「ロータリーの友」やGOVERNOR'S MONTHLY LETTER、あるいは「抜萃のつづり」等を振り返りました。いくつかサンプルは見つかりましたが、残念ながら年間を通じてのご紹介となるとサンプル数が足りない。そこで、「ロータリー文庫」に連絡してみました。結果、いくつか事例集を送っていただきましたので、それらの中から、順次、ご披露申し上げたいと存じます。

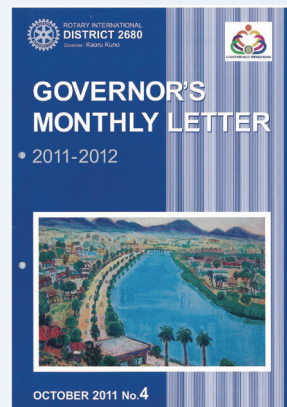
ちなみに、今日は、過去のGOVERNOR'S MONTHLY LETTERの中から、ある皮膚科医のお話です。

医師という職業は本来、金儲けの為ではなく病気で困っている方を救ってあげるという奉仕の精神で成り立っているものと思えます。しかも報酬についても診療報酬制度によって一定の基準がありますので診療における対価は正当な対価ということになります。しかし、それだけで職業奉仕とは言えません。日常診療において、特殊な病気を除くとわりあい同じ症状の患者さんが続くことが多く診療が流れ作業的になりがちです。我々医師にとっては多くの患者さんの一人ですが、患者さんにとって医師は唯一なのですから例え同じ症状の患者さんが続いても、気持ちをリセットしてその方の気持ちになって診療することが大切なことです。

一例ですが夏になりますと虫に刺された方が大勢来られます。治療はさほど変わりませんし、診断も一目でわかるものが多いので「虫刺され」の方が続くと診療が画一化しがちですが、同じ「虫刺され」でもその患者さんの置かれた状況は全て違うもので、患者さんにとっては何という虫に刺されたのか、どこで刺されたのか、その駆除はどうしたらいいのかなど様々な問題を抱えておられるので診療に際しては細かく話を聞いて患者さんの疑問に答えるように努めております。

一見、同じ診療行為に見えますが相手の立場に立って身内のように接した診療と流れ作業的に行う診療では結果は同じでも内容は段違いなものと思えます。前者のように接した患者さんはまた来ていただけますし他の方を紹介していただけます。これが職業奉仕の実践と思えますが、診療は自分だけでできるものではなく、スタッフも同じ思いを持って仕事にあたることができなければ患者さんの満足は得られません。そのためには知識だけでなく人とのコミュニケーション能力が必要になっていきます。

これらの事は我々医師の世界だけのことでなくどの業種にも当てはまることと思えます。ではそのコミュニケーション能力をいかにして高めるかと申しますと、多くの方と話し、話を聞き、本を読むことで高めることができますから、毎週の例会に出て会員と話し、卓話を聞いて自己研鑽に努めることが大切ですので、例会の出席は必要なのです。そこで学んだことを職場に持ち帰り、スタッフにもそれを伝えるとともに、同業者にも職業倫理の重要性を理解していただき、自分の職業全体のレベル向上に努めることがロータリーの職業奉仕の実践だと考えております。



●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長 大橋卓司 幹事 青柳 淳 クラブ会報・広報・記録委員長 三枝 丈次

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町 1104 電話 (079) 443-0500